

和合亮一講演会

福島に生きる、福島を生きる

—大震災後の福島の現状と詩の朗読—

東日本大震災から4年数ヶ月が経って、震災体験の風化という言葉がすでに出始めています。特に、原発事故の影響を受けた被災地福島では、復興に向けた道のりには相変わらず厳しいものがあります。しかし、現状があまり報道されないこともあり、同じ東北の青森からですら見えにくくなっているのではないのでしょうか。

そこで今回の講演会では、福島出身の詩人で高校教諭でもある和合亮一さんを講師に迎えて、4年の福島の現状や福島に生活しながら感じたこと、考えたことなどについて、お話しいただきます。この機会に、震災を風化させず、福島の人々に寄り添いつつ復興の歩みを進めるために、同じ東北・青森に住む私たちができることを考えてゆければと思います。

日 時：2015年 5月31日(日)

13:00～15:00 (開場 12:30)

場 所：アピオあおもり イベントホール

青森市中央 3-17-1 電話 017-732-1010

- 講 師：和合 亮一 氏(わごう りよいち)
- 申 込：下記の問い合わせ先に電話にて ①お名前(代表の方)、②電話番号、③参加人数をお伝えください。
- 入 場：無料
- 定 員：234名 ※講演終了後、サイン会も予定しています。

◇お問い合わせ◇ 青森大学 地域貢献センター
電話 017-738-2001 (代表)
FAX 017-738-0143

主 催：青森大学、青森いのちのネットワーク
共 催：青森商工会議所